



学校だより NO.5
令和5年7月19日
岡山市立清輝小学校

1学期間お世話になりました。

ゴールデンウィーク明けからは新型コロナウイルス感染症も5類扱いとなり、マスク着用は個人の判断に任されました。はじめはマスクを外すことになかなか踏み切れない子どもが多かったですが、熱くなって熱中症の心配もしなくてはならなくなるにしたがって、マスクなしの笑顔をたくさん見られるようになりました。やはり、表情から伝わる情報量は多く、まだまだ完全に安心というわけにはいきませんが、我々大人も、表情豊かに、関わりながら、子どもたちの表情の変化に気づき、笑顔からたくさんの元気をもらいたいです。

明日から地域にお子様をお返しします。夏休みならではの時間を過ごし、有意義なものにできるよう、健康と安全に配慮しながら、大人も一緒に夏を満喫してほしいです。

夏休み中も、図書館開館やサマースクール、サマークリーン大作戦、児童センターの行事等に積極的に参加してもらえると、子ども達に会うことができます。地域、ご家庭でもお声がけをお願いします。

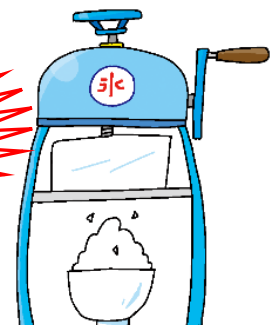


サマークリーン大作戦

ここ数年、多くの方が参加者してくださり、たいへんありがたく思っています。この日は、教職員・児童・生徒・保護者・関係施設・支援団体・地域の方、**3世代の交流の場**でもあります。気持ちのよい汗を流した後は、今年から復活するかき氷で、みなさん一緒に**頭をキーン**と冷やしませんか？

復活！
夏を食べる会

8/26(土)
7:00~8:00



安全に、健康に

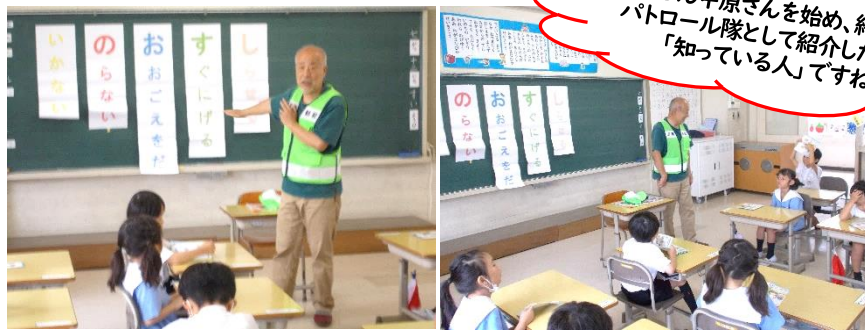


夏休みは、海や川、山へ出かけたり、子どもたちだけで遊ぶ機会も増えたりします。一方で、交通事故や水難事故、熱中症、感染症など、気をつけなければいけないことも多くなります。命に関わるような危険なことをしない、自転車乗りではヘルメットを着用する、道路への急な飛び出しをしない、きまりを守るなど、機会を捉えてご家庭や地域でも話題にさせていただきたいと思います。事故は思わぬ時・思わぬ場所で起こります。子ども達が、安全で楽しい夏休みを過ごせるよう見守ってやってください。

いかのおすし一人前

今年も夏休みを前に、連合町内会長の中原一郎様が、1年生に向けて不審者対応の安全・防犯教室をしてくださいました。

「**いかのおすし一人前**」は、ご存じの通り「ついていかない」「車にのらない」「おおごえを出す」「すぐにげる」「しらせる」「一人にならない」「出かける前にお家の人に伝える」からきています。わかっていてもいざという時に実践できるかどうかです。また、「知らない人にはついて行かないというけど、じゃあ、『知っている人』ってどんな人？」と聞かれたら、大人でもすぐに答えるのが難しいと思います。「近所で見かけたことがない人」「名前は知らないけど顔は近所で見かける」「名前は知らないけど、いつも朝晩声をかけてくれる近所の人」「自分とはよく知らないけど、家族の人とよく話をしている人」「家は知っているけど、どんな人かは知らない」さて、どの人が「知っている人」でどの人が「知らない人」でしょう。ぜひ、ご家族で話をしてみてください。



もちろん中原さんを始め、終業式でパトロール隊として紹介した方は、「知っている人」ですね。

2学期 元気に会いましょう。